

令和6年度 認定こども園における自己評価の結果

幼保連携型認定こども園 よのもと保育園

4: 十分達成している 3: 達成している 2: 検討を要する 1: 改善を要する

項目	内容	評価	意見・改善策
教育・保育目標について	目標の具体化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか	4	園の特色を生かした目標は設定できているが、地域との交流が少なく、特徴やニーズ等を生かすことができていない。公立園や他の施設との交流を増やしていきたい。 また、反省については会議等で話し合い、共通理解ができるよう努めてはいるが、個人差があるので、今後も検討が必要である。
	目標は、施設や地域の特徴を生かしているか	3	
	目標は、社会の要請や保護者の思いを反映しているか	3	
	目標は、前年度の反省を生かしながら全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか	4	
教育・保育内容について	園の理念や方針を理解し、日常の保育に反映しているか	3	・職員会議の時間がなかなか確保できず、全体で話し合う場が少ない。計画を立て、実施し、各クラスで目標に沿った活動を行っているが、それぞれのクラスの保育を見て、職員間で話し合う場があれば、さらに良いと思う。 ・子どもの主体性を大切にしながら、生活習慣も身に付くように、一人ひとりの発達や姿、意欲に応じて、丁寧に対応している。 ・行事については、季節や文化、時代の流れに沿った内容であるか話しあいながら計画を立て、実施している。 ・子どもの興味関心やその日の気候などに応じて柔軟に対応できるよう、職員間で連携を図っている。 ・教材、用具の適切な活用については、個人差があるので、園内研修を通して周知していく。 ・一人ひとりの人権を尊重し、職員は自己評価を行い、研修などを通して、自身の子どもへの関わり方を振り返る機会を作っている。
	指導計画は全体的な計画に基づき作成しているか	4	
	毎月の指導計画は、乳幼児の実態に即して作成しているか	4	
	月ごとに指導計画の評価・見直しをし、その結果を指導計画に反映させているか	4	
	指導計画は日々の保育の連続性や季節の変化を考慮して作成しているか	4	
	週日案は、子どもの興味・関心や意欲に合わせて活動が展開できるように作成しているか	4	
	行事のねらいに沿った計画を立て、適切に実施しているか	4	
	幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく援助、支援を適切に行っているか	3	
	自主性や主体性を重んじて生活習慣が身に付くようにしているか	4	
	子どもの姿から、興味関心に応じた活動を行っているか	4	
	子どもの発達や成長につながるよう環境の構成や援助の工夫をしているか	4	
	同僚性を発揮し、保育のねらいや育てたい姿を話し合い実践しているか	3	
	教材・用具を適切に活用しているか	3	
	子どもの人権に十分配慮し、互いに尊重する心を育てているか	4	

項目		内容	評価	意見・改善策
健康・安全について		食育を通して、子ども達が楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫してるか	4	・園の農園を利用し、菜園活動を行うことで食べる意欲や感謝の気持ちが芽生え、年間を通して、食事が量が増えている。また、そのような体験から苦手なものが食べられるようになる姿がある。 ・アレルギーや離乳食に関しては、個別の献立表を作成し、子どもや保護者が安心して食事ができるようにしている。 ・保健安全対策については、年に数回研修や周知を行い、職員間で十分な連携を図っている。 ・健康・安全な生活習慣について、保護者へ啓発は行っているが、浸透していない部分も見受けられる。季節に応じた保健だよりの発行も検討してきたい。
		食物アレルギーは、個別に配慮して食事の提供をしているか	4	
		年齢に合った保健安全対策(発育・発達の把握、SIDS予防、感染症対策等)をしているか	4	
		健康・安全な生活に必要な習慣や態度が身に付くよう取り組んでいるか また、家庭への啓発を行っているか	3	
		避難訓練や交通安全指導を、計画に基づいて実施しているか	4	
		乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか	4	
研究・研修		職員の研修ニーズを把握し、職員に必要な研修機会を確保しているか	3	・それぞれの立場に応じて研修機会を確保できている。職員へのアンケートなどで研修ニーズを把握していきたい。 ・今年度は消防署によるAEDの研修を受けた。改めて使いかたや緊急時の対応の仕方を確認することができた。研究主題は、食育に重点を置き、食育参観を行った。保護者からも様々な声を聞くことができ、次年度からも生かしていきたい。 ・研修会での内容還元については、不十分なところがあるので改善する必要がある。
		園内研修の計画・運営は適切か	3	
		研究主題は教育・保育目標の具現化につながるものであるか	3	
		研究成果を日常の教育・保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか	3	
		各種研究会、研修会、講習会での内容を園に還元しているか	3	
経営・組織	分掌・体制	能率的・合理的な運営組織になっているか	4	全クラス複数担任で、適切に役割分担を行っている。
		職員の配置は適材・適所か	3	
		係や仕事の分担、割り当ては適切か	3	
	運営	各種会議を適切かつ効率的に進めているか	3	各種会議は主担任が参加することが多いので、様々な立場の職員が発言できる場をもっと作っていききたい。
		職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか	3	
情報について		乳幼児や保護者に関する「個人情報」を適切に取り扱っているか	4	個人情報や公文書に関しては、園長、副園長、主幹が都度声を掛けたりチェックをしたりして、適切な取り扱いを行っている。
		公文書収受、発送、処理を適切に行っているか	4	
施設・整備		施設内外の設備や遊具の安全点検を計画的に行っているか	3	・職員全体で同じ意識を持ち、点検や整備をするには個人差がある。 - 各所にリーダーを設けることで、計画的に実行するようにしていきたい。 ・不審者対策として刺股を2か所設置している。今年度は不審者対応訓練ができなかったので、実施する。
		遊具や用具を活用しやすいように整理、保管しているか	3	
		災害や不審者等に対応する整備を行っているか	3	
		掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか	3	

項目		内容	評価	意見・改善策
開かれたこども園づくり	施設・地域との交流や連携	他施設との年間交流計画は、保育目標や課題に沿ったものになっているか	3	・コロナ禍以前に行っていた交流が少しずつ戻りつつある。しかし、各施設や地域の行事は見直しを図られたところもあるので、以前と同様には戻らない現状である。その中でも、地域の福祉施設として、地域の方々とどのように交流を図るか、引き続き情報収集をして検討していく。 ・市内の保育所やこども園、小学校との連絡会や意見交流会なども今後増えていくとのことなので、積極的に参加していく。
		地域の様々な人と触れ合う中で、乳幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助支援を行っているか	3	
		合同研修や授業、保育の見学を通して互いの教育保育に対して理解を深めているか	3	
		地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか	3	
		子育て支援機関と共有しながら、連携をとっているか	4	
	子育て支援	施設を開放し、地域の親子が喜べる場や機会の提供を行っているか	2	・園庭開放や保護者向けの講習会など、地域の子育て支援は課題が残っている。地域の保護者や子どもが集える場の提供を考えていきたい。 ・県や市町村などの関係機関と適切な連携を図っている。 ・一時保育は毎年利用者があり、定期的に利用されている。
		職員による「育児に係る子育て相談」は充実しているか	4	
		医療機関、児童相談所の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか	4	
		一時預かり保育の利用者にとって安心出来る場になるよう努めているか	4	
	情報の発信	園だよりやクラスだより、ホームページ等で教育・保育内容を発信し、理解をしてもらうよう努めているか	4	・令和6年度にホームページをリニューアルし、園の目標や日々の様子を分かりやすく発信できている。 ・各施設への情報発信も、文書等で行っている。
		行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか	4	
	評外評価部	第三者評価を導入しこども園運営に反映しているか	2	・第三者評価は行っていない。
		地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか	4	